

# フォレストニュース

## 春を迎えた パラグアイ

今や春を迎え多くの花が美しく咲き誇る、パラグアイ。昼間は35度を



ジャカランダの花



パライソの花



黄花イペー

越える日が多くなってきました。また11月は雨期になって来ました。飯野貞夫元理事から多くの花の便りがメールで送られてき

ました。会員の方々の記念樹も花をつけるようになって来たそうです。

## アキダバン 旅行記・上

パラグアイ川の唯一の交通手段である、アキダバンの船で、飯野元理事と大山哲夫さんが首都アスンシオンに向かいました。パラグアイ川川下りの様子を味わっていただければ。

10月23日(金)の夕方、私と大山

さんでアキダバンという一週間に一度の定期船に乗り、アスンシオンに向けてレダを出発しました。ゆっくりパンタナールの川を下って行く船で終点コンセプションという大きな町まで船中二泊(乗船賃10万ガラニー=約20ドル/一人)。

二段ベッドの狭間畳二枚ほどの狭い部屋です。(ちなみに一部屋8万ガラニー=約16ドル)私も既に何回か乗船の経験済みですが、何回もダニに食われたり、蚊にやられたりしたことが

あります。蚊取り線香と殺虫剤を持ち込み、更にシーツ、枕カバーを伴って乗り込みました。食料は私の妻が作ってくれたお稲荷さんと握り飯とひじきの煮物が二人の四食分の大半です。後はトマトと水にインスタント味噌汁のもと「あさげ」です。これだけあれば万全です。

船内は沢山の荷物と人々でごった返し、果物、野菜、食品雑貨類を何人もの人がくっつきあって店出しをしています。私たちの食堂で働いたことのあるミゲールおばさんもその一人で、にっ



飯野氏(上)と大山氏



こり笑って手を挙げて「セニョール・イイノ！」と呼びかけて来ました。「元気かい。娘のシンセアはどうしてる?」「子供見てるわ。イイノ夫人は?」「レダに残して来たけど元気だよ。じゃあ、後でね。」と言って人をかき分け狭い木の階段を上がり二階の部屋に向かう。(つづく)

## NPO地球の緑を守る会

発行 高津啓洋

〒158-0097

東京都世田谷区用賀4-34-12

グリーンハウスNo.2-231号

電話: 03-5717-9358 FAX: 03-5717-9359

ホームページ: <http://midori.mond.jp/>

E-mail: [midorinokainpo@yahoo.co.jp](mailto:midorinokainpo@yahoo.co.jp)